

## ロシアによるウクライナ侵攻に関する市長コメント

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、子どもを含む民間人などの尊い命が奪われています。

このことは、国際社会の平和と秩序、安全を脅かすとともに、人道的にも断じて容認できるものではありません。

また、ロシア大統領による核兵器使用を示唆する発言は、唯一の戦争被爆国として「世界中の誰にも同じ体験をさせてはならない」と懸命に訴えてきた被爆者の切なる思いを踏みにじる言動です。

核兵器廃絶と世界の恒久平和は人類共通の願いです。世界の恒久平和の達成を希求する「平和都市宣言」を行った本市として、一刻も早いロシア軍の攻撃停止と撤退ならびに平和的解決に向けた努力を強く求めます。

令和4年3月3日

佐倉市長

西田三十五